

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年5月7日(2020.5.7)

【公開番号】特開2019-126654(P2019-126654A)

【公開日】令和1年8月1日(2019.8.1)

【年通号数】公開・登録公報2019-031

【出願番号】特願2018-11753(P2018-11753)

【国際特許分類】

A 6 1 B	6/00	(2006.01)
A 6 1 B	5/055	(2006.01)
G 0 1 T	1/161	(2006.01)
G 0 6 T	1/00	(2006.01)
G 0 6 T	5/50	(2006.01)
G 0 6 T	7/00	(2017.01)
A 6 1 B	6/03	(2006.01)

【F I】

A 6 1 B	6/00	3 5 0 P
A 6 1 B	5/05	3 8 0
G 0 1 T	1/161	D
G 0 6 T	1/00	2 9 0
G 0 6 T	5/50	
G 0 6 T	7/00	3 5 0 B
A 6 1 B	6/03	3 6 0 Q

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月30日(2020.3.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

第10態様によれば、ランドマーク候補領域に設定された優先度の高い順にランドマーク領域を設定し得る。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0091

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0091】

画像取得部

画像取得部41は、図1に示した画像データベース16に記憶される医用画像を取得する。画像データベース16は、モダリティ14を用いて撮像され医用画像が記憶される。本実施形態では、X線撮像装置を用いて撮像された胸部X線画像、及びCT装置を用いて撮像された頭部CT画像を医用画像として例示する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0092

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0092】**

画像取得部41は、同一の注目領域が含まれる第1医用画像50、及び第2医用画像51を取得する。第1医用画像50の例として、任意の被検者の医用画像であり、過去に撮像された医用画像が挙げられる。第2医用画像51の例として、第1医用画像50と同一の被検者における現在の医用画像が挙げられる。

【手続補正4】**【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0130****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0130】**

医用画像取得工程S10の後に、取得した医用画像からランドマーク候補領域を設定するランドマーク候補領域設定工程を実行してもよい。また、ランドマーク領域選択工程S16の前に予め設定されているランドマーク候補領域を取得するランドマーク候補領域取得工程を実行してもよい。

【手続補正5】**【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0187****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0187】**

図14は優先度設定画面の構成例を示す説明図である。図14に示した優先度設定画面260は、最も優先度が高い領域を指定する第1設定タブ262、二番目に優先度が高い領域を指定する第2設定タブ264、三番目に優先度が高い領域を指定する第3設定タブ266、四番目に優先度が高い領域を指定する第4設定タブ268、及び最も優先度が低い領域を指定する第5設定タブ270が表示される。

【手続補正6】**【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0196****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0196】**

[2]

表示装置24に優先度設定画面260を表示させる。優先度設定画面260は入力装置を用いて領域の情報を入力可能な設定タブが表示される。これにより、入力装置を用いて、ランドマーク候補領域に対して優先度を設定することが可能である。